

氏名	吉村 基宜	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	基礎看護学				
学位	修士（看護学）				
学歴	2006年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科 2015年埼玉県立大学大学院看護学研究科博士前期課程				
経歴	2016年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助教				
所属学会（役職）	日本看護学教育学会、日本保健医療福祉連携教育学会、 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本障がい者スポーツ健康科学看護学会、				

【2020年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし					
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）		専門職連携教育（IPE）評価尺度の因子構造および信頼性・妥当性の検討	研究代表者	2019.4～2022.3	
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）		小グループ学習法における総括的評価に資するピア評価の確立	研究分担者	2019.4～2022.3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	ヒューマンケア論		15	科目担当として運営補助を行った。 学内の教員にて各領域の専門性を、自身の体験も踏まえながら語るディスカッションを事前録画し、オンデマンド形式にて配信した（1コマ）。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	看護方法Ⅰ		16	科目担当者として、運営案の検討、演習における指導や物品準備・片付け等の運営補助を行った。今年度は新型コロナウイルスの影響により、感染対策をとりながら遠隔と対面のハイブリッドで実施した。1年次生を対象としているため、初学者にとって分かりやすい指導に努めた。		
2	看護方法Ⅱ		16	科目担当者として、科目における運営補助を行った。今年度は新型コロナウイルスの影響により、全て遠隔での実施となる。		
3	看護方法Ⅲ		16	科目担当者として、科目における運営補助を行った。今年度は新型コロナウイルスの影響により、全て遠隔での実施となる。		

4	看護方法Ⅳ		16	科目担当者として、科目における物品準備・片付け等の運営補助を行った。 今年度は新型コロナウイルスの影響により、全て遠隔での実施となる。
5	看護過程論		16	科目担当者として、グループワークにおける指導の運営補助を行った。 今年度は新型コロナウイルスの影響により、全て遠隔での実施となる看護を展開する上で、科学的に捉えることを意識するよう関わった。

(3) 実習

	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	ヒューマンケア体験実習		遠隔：2020.9.28～10.2	1年次生を対象に、グループワークを通して、コミュニケーションやグループ活動、保健医療福祉への関心、多様性についての指導を行った。 今年度は新型コロナウイルスの影響により、全て遠隔での実施となる。
2	総合実習		遠隔：2020.7.14～7.31	4年次生を対象に、模擬事例を通して看護を展開した。 今年度は新型コロナウイルスの影響により、全て遠隔での実施となったが、科目責任者と共に運営案の検討や、事前準備、模擬事例の作成等を行った。 実習予定先の臨床指導者から、チームナーシングに関することをインタビュー動画にまとめ、学生に視聴してもらった。
3	基礎看護学実習Ⅰ		学内： 2021.2.22、2.24 学外： 2021.2.25、2.26	1年次生を対象に、実習指導を行った。 今年度は新型コロナウイルスの影響により、臨地実習は中止し、学内と遠隔での実施となった。 科目責任者と共に運営案の検討や、事前準備・片付け等を行った。 療養環境（患者）と看護活動（看護師）の視点から、看護を捉えられるよう指導を行った。
4	基礎看護学実習Ⅱ		【1クール目】 遠隔：2020.10.6～10.9、10.16 学内： 2020.10.13～10.15 【2クール目】 遠隔： 2020.10.20～10.23、10.30 学内： 2020.10.27～10.19	2年次生を対象に、実習指導を行った。 今年度は新型コロナウイルスの影響により、臨地実習は中止し、学内と遠隔での実施となった。 科目責任者と共に運営案の検討や、事前準備・片付け等を行った。 当該学年は学内での演習経験が新型コロナウイルスの影響により不足していたため、技術不足を補うことと、手技の習得だけに収まることなく、看護の視点を忘れずに臨めるよう指導した。

(4) 論文指導

	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数		
1	卒業論文	2020.4～2020.12	主指導	2名	副指導 名
2	修士論文		主指導（指導教員）	名	副指導（指導補助教員） 名
3	博士論文		主指導（指導教員）	名	副指導（指導補助教員） 名

(5) その他

	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	該当なし		

4. 社会貢献活動

(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師

	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	高校出張講座		身体の上手な使い方～ボディメカニクス技術の活用～	2020.12

(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学生支援	2年生担任		2020.4～
2	学科等における委員会等	国試対策プロジェクト補助		2020.4～
3	学科等における委員会等	看護方法Ⅰ科目担当（主担当）		2020.4～
4	学科等における委員会等	看護方法Ⅱ科目担当（主担当）		2020.4～
5	学科等における委員会等	基礎看護学実習Ⅱ科目担当（主担当補助）		2020.4～
6	学科等における委員会等	総合実習科目担当（主担当）		2020.4～
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				